

東北地方鉱山保安表彰について

令和8年5月28日
関東東北産業保安監督部東北支部

東北地方鉱山保安表彰とは

実施趣旨

- 毎年、保安成績が優良である鉱山及び鉱山保安に対し功績のあった個人・団体等に対し表彰を行っています。
- 本年度の東北地方鉱山保安表彰では、本日7名の方に対し表彰を行います。

□ 表彰部門

1. 鉱山の部(附属施設、休止鉱山を含む)
2. 保安責任者の部
3. 保安従事者の部
4. 保安功労・貢献者の部(保安功労者、団体)
5. 特別功労・貢献者の部(鉱山、個人、団体等)

□ 表彰時期 毎年5～6月

□ 表彰数 5部門の合計で最大20件程度

□ 詳しくは...



東北地方鉱山保安表彰**実施要領**



東北地方鉱山保安表彰**選考基準**

本日の表彰式はこの後**16時15分**から、**2階「けやき」**にて開催いたします

毎年1月頃に翌年度の表彰にかかる推薦の依頼を各鉱山にお送りしています
多くの皆様からの御推薦をお待ちしています

鉱山保安表彰規程類の改正

改正のポイント

- 全国鉱山保安表彰の規則改正に合わせて実施しました。(令和7年1月8日付け)
- 実績を考慮し、部門の改廃を行いました。→ポイント(1)、(2)
- その他軽微な修正など、必要な改正を行いました。

ポイント(1)：「家庭の部」、「救護隊員の部」の見直し

- 「家庭の部」は最近応募がなく、また時代にそぐわないとの意見から、本省及び全国監督部にて議論を踏まえ廃止することとした。
- 「救護隊員の部」も同様に議論されたが、他管内では救護隊を設置してる鉱山があることから、全国表彰においては「救護隊員の部」は引き続き存置された。
- 東北支部管内に救護隊を設置する鉱山はないことから、同部門は廃止することとした。

ポイント(2)：「特別功労・貢献者の部（鉱山保安MS）」の改正

- 他部門で表彰数が少ない若年層に表彰の機会を確保することを目的として、保安活動で中心的な役割を果たしている若年者を対象とする評価基準を設けた。

その他：

- 推薦書の様式を統一し、推薦者の利便を図った。
- 複数回受賞する者の受賞間隔を明記した。
- その他、軽微な語句の統一・修正、誤字訂正を行った。